



本の市「はなかり市」トークイベント

文学と暮らす / 良い本ってなんだろう。 をひとりひとりが考える



2025年 **10月12日** ① 16:00 — 18:00

成田本店しんまち店 4階 イベントホール 500円（当日現金払いのみ）

ゲスト

島田潤一郎氏（しまだ・じゅんいちろう） / 夏葉社



1976（昭和 51）年、高知県生まれ。東京育ち。
大学卒業後、アルバイトや派遣社員をしながら小説家を目指していたが挫折。2009（平成 21）年 9 月に 33 歳で夏葉社を起業。ひとり出版社のさきがけとなり、2019（令和元）年に 10 周年を迎えた。著書に『あしたから出版社』、『古くてあたらしい仕事』、『長い読書』などがある。

聞き手

佐藤史隆氏・佐藤あい佳氏 / 合同会社ものの芽舎



青森県青森市の編集プロダクション「ものの芽舎」を夫婦で運営している。タウン誌『季刊あまりのき』のほか、『菅江真澄 津軽隠れ里紀行』（菊池正浩著）、『三内丸山縄文発信の会 縄文塾』（遠藤勝裕編）、『青森ほろ酔い旅』（山内史子著）など青森をテーマにした書籍を発行している。



夏葉社の主な書籍

- ・『昔日の客』 / 関口良雄
- ・『さよならのあとで』 / ヘンリースコット・ホランド
- ・『冬の本』 / 青山南ほか 83 名
- ・『海と旅と文と』 / 上林暁

お申し込みは
こちらから

定員 50 名

お申し込み〆切…… 9 月 12 日（金）
（応募多数の場合は抽選となります）



- ※ ご提供いただいた個人情報は、抽選・発表の管理と応募に関するお客様との連絡にのみ利用させていただきます。
- ※ 出演者の体調不良、不慮の事故等でイベントが中止となる場合がございます。予めご了承ください。